親子ふくし教室
小中学生ふくしウィーク

7/26 声の広報のできるまで

かいせい音声訳ボランティアの会のみなさんの協力により、広報紙の音声訳体験を行いました。

書いてあることを忠実に音声化することが原則。「上手に読む」ことではなく、「正しく伝える」「正しく伝わる」ことが大切。文字だけでなく、あらゆる分野の情報（図・表・写真など）を音声で伝え、間違えて読んだり、読み手の解釈で読み替えたり、余分なことを付け加えたりすることもできません…と講師の石崎さん。

「音声訳」とは？ 障がいなどによって「視覚」から情報を得ることが困難な方々のために文字などを「音声」に換えて提供すること。

音声訳にチャレンジ！

文章の区切り方、アクセント、読み方を教えてもらい、ボランティアさんと練習。スムーズに読めるかな？

実際の録音を体験して…

数字の読み方が難しかった。本番は緊張した。機会があれば、またやってみたい。

思ったより難しかった。いろいろ工夫してボランティア活動をしていると分かった。

読むのは簡単?と思っていたけど、工夫するところがあって大変だった。楽しい体験だった。

8/5 はじめての手話

あいさつなどの基本的な手話やコミュニケーションのコツについて、足柄上郡ろうあ福祉協会、手話サークルかたつむりのみなさんと一緒に学びました。

8/5 ZOOM 盲導犬のことを知ろう

公益財団法人日本盲導犬協会神奈川訓練センターの協力により、盲導犬の役割やユーザーの方の生活について、ZOOMで学びました。

盲導犬は、目の見えない人、見えにくい人が行きたい時に行きたい場所へ出かけられるよう、障害物を避けたり、段差やまがり角を教えたり、安全に歩くためのお手伝いをします。盲導犬ユーザーの方にとって盲導犬は『かけがえのないパートナー』です。

（内田）

ボランティアさん募集！

お互いさま活動「ちょこボラ」

日常生活でのちょっとしたお困りごとに、ボランティアさんの協力をいただいて解決するしくみです。

「資源ゴミが重たくて出せない…」「玄関前の草が気になっている…」などのお困りごとを、できる私がちょっとお手伝いする。そんな地域のみなさんの「つながり」「たすけあい」「困ったときはお互いさま」…の気持ちが活動を支えます！　空いている時間に…、近所のお手伝いを…など、みなさんのご協力をお願いいたします。

ボランティア募集中！ **資源ゴミ出し、短時間（15～30分）の草むしり　など**
詳細はお問合せください。（TEL82-5222）　（内田）